

第51回奈良CBC練習会ハンド 2011-04-21

<p>No. 1</p> <p>♠ A10862 ♥ J984 ♦ 10 ♣ K95</p> <p>♠ K74 ♥ K1053 ♦ K7 ♣ AQ62</p> <p>♠ Q5 ♥ A6 ♦ AQ8643 ♣ 873</p> <p>♠ J93 ♥ Q72 ♦ J952 ♣ J104</p> <p>♠ K8 ♥ AK94 ♦ 1062 ♣ 10942</p> <p>♠ K8 ♥ AK94 ♦ 1062 ♣ 10942</p> <p>♠ 73 ♥ J105 ♦ J982 ♣ QJ85</p> <p>♠ AQ965 ♥ Q63 ♦ Q74 ♣ A6</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J1042 ♥ 872 ♦ AK5 ♣ K73</p> <p>♠ K8 ♥ AK94 ♦ 1062 ♣ 10942</p> <p>♠ 73 ♥ J105 ♦ J982 ♣ QJ85</p> <p>♠ AQ965 ♥ Q63 ♦ Q74 ♣ A6</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ K96 ♥ 73 ♦ KQJ4 ♣ Q1065</p> <p>♠ AQ3 ♥ KJ8652 ♦ 93 ♣ AJ</p> <p>♠ 854 ♥ AQ104 ♦ A1062 ♣ 74</p> <p>♠ J1072 ♥ 9 ♦ 875 ♣ K9832</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 75 ♥ Q97 ♦ Q85 ♣ AKQ82</p> <p>♠ KJ106 ♥ KJ53 ♦ 106 ♣ 1073</p> <p>♠ 92 ♥ A10642 ♦ 7432 ♣ 94</p> <p>♠ AQ843 ♥ 8 ♦ AKJ9 ♣ J65</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 8 ♥ KJ8752 ♦ K8 ♣ K764</p> <p>♠ AK106 ♥ 106 ♦ A542 ♣ A102</p> <p>♠ 97432 ♥ 94 ♦ 73 ♣ QJ85</p> <p>♠ QJ5 ♥ AQ3 ♦ QJ1096 ♣ 93</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ J9532 ♥ 52 ♦ J1084 ♣ J6</p> <p>♠ 864 ♥ K109 ♦ AQ72 ♣ Q82</p> <p>♠ AQ ♥ AQJ873 ♦ 965 ♣ 104</p> <p>♠ K107 ♥ 64 ♦ K3 ♣ AK9753</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ K ♥ J106 ♦ QJ9632 ♣ K96</p> <p>♠ Q9754 ♥ Q4 ♦ 875 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1083 ♥ AK75 ♦ AK10 ♣ J43</p> <p>♠ AJ62 ♥ 9832 ♦ 4 ♣ 8752</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ J7 ♥ A754 ♦ 2 ♣ AK8654</p> <p>♠ KQ852 ♥ J ♦ AJ1086 ♣ J10</p> <p>♠ A963 ♥ K86 ♦ Q954 ♣ Q2</p> <p>♠ 104 ♥ Q10932 ♦ K73 ♣ 973</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ KQ1074 ♥ 865 ♦ A4 ♣ AQ5</p> <p>♠ 85 ♥ J932 ♦ Q97 ♣ J872</p> <p>♠ 63 ♥ AK104 ♦ J1052 ♣ K104</p> <p>♠ AJ92 ♥ Q7 ♦ K863 ♣ 963</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 853 ♥ — ♦ K965 ♣ K108732</p> <p>♠ AQ64 ♥ Q852 ♦ A7 ♣ QJ6</p> <p>♠ 92 ♥ A109763 ♦ J1084 ♣ 5</p> <p>♠ KJ107 ♥ KJ4 ♦ Q32 ♣ A94</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ KJ98 ♥ KQ6 ♦ 8642 ♣ Q6</p> <p>♠ Q5 ♥ AJ952 ♦ AKQ ♣ K84</p> <p>♠ A107 ♥ 73 ♦ 73 ♣ A109753</p> <p>♠ 6432 ♥ 1084 ♦ J1095 ♣ J2</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ A ♥ K104 ♦ AQ432 ♣ A972</p> <p>♠ 8632 ♥ QJ9 ♦ 1097 ♣ Q106</p> <p>♠ J1094 ♥ 7652 ♦ J6 ♣ J54</p> <p>♠ KQ75 ♥ A83 ♦ K85 ♣ K83</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ J1053 ♥ J9865 ♦ Q54 ♣ Q</p> <p>♠ Q96 ♥ AQ732 ♦ AK ♣ A97</p> <p>♠ AK2 ♥ — ♦ J962 ♣ KJ10862</p> <p>♠ 874 ♥ K104 ♦ 10873 ♣ 543</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 43 ♥ KJ74 ♦ 64 ♣ A9654</p> <p>♠ J9865 ♥ AQ985 ♦ J7 ♣ 8</p> <p>♠ K107 ♥ 103 ♦ K10985 ♣ Q73</p> <p>♠ AQ2 ♥ 62 ♦ AQ32 ♣ KJ102</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ KQ10973 ♥ 92 ♦ 7 ♣ A1085</p> <p>♠ — ♥ AJ10853 ♦ QJ62 ♣ K43</p> <p>♠ AJ4 ♥ KQ74 ♦ AK84 ♣ J2</p> <p>♠ 8652 ♥ 6 ♦ 10953 ♣ Q976</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ KQJ87 ♥ K109743 ♦ — ♣ J3</p> <p>♠ A1095 ♥ QJ ♦ K10863 ♣ 84</p> <p>♠ 642 ♥ 5 ♦ AQ5 ♣ AQ10965</p> <p>♠ 3 ♥ A862 ♦ J9742 ♣ K72</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ 97 ♥ AK974 ♦ 107 ♣ AJ63</p> <p>♠ 8 ♥ 862 ♦ QJ652 ♣ KQ52</p> <p>♠ KJ106532 ♥ Q103 ♦ K8 ♣ 10</p> <p>♠ AQ4 ♥ J5 ♦ A943 ♣ 9874</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ QJ43 ♥ 952 ♦ 8 ♣ K10764</p> <p>♠ K85 ♥ 8643 ♦ KJ104 ♣ A8</p> <p>♠ A7 ♥ AQ10 ♦ AQ7652 ♣ 93</p> <p>♠ 10962 ♥ KJ7 ♦ 93 ♣ QJ52</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 9 ♥ J1063 ♦ K8764 ♣ 1092</p> <p>♠ Q7 ♥ K82 ♦ QJ10 ♣ QJ863</p> <p>♠ AJ10862 ♥ 9754 ♦ 32 ♣ 5</p> <p>♠ K543 ♥ AQ ♦ A95 ♣ AK74</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 10874 ♥ QJ85 ♦ K7 ♣ J53</p> <p>♠ 5 ♥ A964 ♦ 9652 ♣ A942</p> <p>♠ QJ92 ♥ 73 ♦ AJ1043 ♣ K8</p> <p>♠ AK63 ♥ K102 ♦ Q8 ♣ Q1076</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ J653 ♥ A7 ♦ 9 ♣ AQJ1053</p> <p>♠ 8 ♥ K85 ♦ J64 ♣ K98762</p> <p>♠ AK74 ♥ Q1094 ♦ K10853 ♣ —</p> <p>♠ Q1092 ♥ J652 ♦ AQ72 ♣ 4</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ A10862
♥ J984
♦ 10
♣ K95

♠ K74
♥ K1053
♦ K7
♣ AQ62

	N	
W	X	E
	S	

♥ A6
♦ AQ8643
♣ 873

♠ J93
♥ Q72
♦ J952
♣ J104

N E S W
P 1♦ P 1♥
P (1♠)2♦ P 3NT
P end

Eの1♦に15hcpのWは場合によってはスラムも視野に入れたビッドが必要。取敢えず1♥でレスポンス(直ぐ3NTも考えられるが♥が4枚あるので)して、Eのリビッドを待つ。これに対してNがパス、1♠のOC何れでもEは2♦のリビッドをするので、Wは3NTをビッドして収める。ここで3♣をビッドしても余り良い結果は期待出来ない(強いForcingであるが♥4~5、♣4~5で♠1~2枚と誤解される)。
3NT/W OL: ♠6→♠Q→♠3→♠4 ダミーの♠Qが勝つた。

Declarerから見ると、♦の分れが3-2(確率約63%)であれば♠1♥2♦6♣1のウイナーがあり、4メイクは確実で、♣Kのフィネスが成功すれば5メイクも可能と考えられる。そこで♦K♦A♦Qを勝って、♦が4-1の分かれの場合(確率約31%)は♦で1個負ければ3メイクになると考えられるが、簡単でない。Nの♦が4枚の時は良いが、Sの♦が4枚の時はSから♠をリターンされると3メイクも難しくなる(OL♠6の時、Sが♠3をフォローしたので♠2はNにあり、Nの♠は5枚と推定される)。これを避ける方策として第2トリックでダミーから♦3を出し、Sが♦Lowを出した時はDeclarerはハンドから♦7を出してNに負けるのが良いプレーである。但し、このプレーも完全とは云えない。注意深いSは♦3に2nd Lowの原則に反して♦Jを出す(Sには♦9がストップパーとして残っている;但し、W♦10X、N♦Kの時は損になる)ので、Declarerのモクロミは成功しないが、Defenseとしては間違いやすいプレーである。実際のゲームではペアー戦なら5メイクも狙える♦を上からタタクプレーをし、チーム戦ではよりメイクの可能性が高くなる上記の紛れを求めるプレーを選択することになるかも知れない。攻防のせめぎ合いが面白いハンドである。

No. 2

♠ J1042
♥ 872
♦ AK5
♣ K73

♠ K8
♥ AK94
♦ 1062
♣ 10942

	N	
W		E
	S	

♥ J105
♦ J982
♣ QJ85

♠ AQ965
♥ Q63
♦ Q74
♣ A6

N E S W
P 1♠ P
3♠ P 4♠ end

Sの1♠にNで3♣のInvitationレイズをしてSが4♠をビッドするのが普通。
4♠/S OL: ♥K→♥2→♥5→♥6 Wで考えて♥A♠Kが勝るとすると、Eで1個勝てればダウンさせることが可能と考えられる。次にWは何をリードするか？
① Eに♥Q53を期待して♥Aを出し♥4を続ける。② 消極的ではあるが損をしない♦2にスイッチする。

♥Kの時にEから♥5が出てSが♥6を出したので、♥3はEにあるとすればEの♥5は♥Qが有ることを示しているとも解釈できる。一方、Declarerで考えると、4メイクの成否は♠KがEにあってフィネスが成功することに掛かっていると見える。ただ、Wが第2トリックで♥Aを取ってくれた時には♥Qがウイナーに昇格するので♠Kのフィネスが不成功でも4メイクが可能になる。そこでOLの♥Kの時にハンドから♥3ではなく♥6を出すのが、Wの判断に紛れを抱かせること(ディセプティブ・プレー Deceptive Play)になる(♥3を出すEの♥5は♥Qがないことを示しているとWは判断)。但し、Wで冷静に考えた時、Declarerがダミーの♥のルーザーを処理出来るのはDeclarerに良い5枚の♦か♣がある場合のみで有るのでその可能性は少ないと考えれば、♥Aを勝つのを急がずに♦を出すのが損をしないディフェスと判断出来る。
ディセプティブ・プレーは攻防ともに色々なケースがあるがDefenseの場合はパートナーも騙していることになるので注意が必要。

No. 3

♠ K96
♥ 73
♦ KQJ4
♣ Q1065

♠ AQ3
♥ KJ8652
♦ 93
♣ AJ

	N	
W	—	E
	S	

♥ 854
♥ AQ104
♦ A1062
♣ 74

♠ J1072
♥ 9
♦ 875
♣ K9832

N E S W
P 3♥ P 4♥
end

Wの1♥にEは4枚サポートとA2枚の10hcpのハンドなので3♥のInvitationをして4♥になる。
4♥/W OL: ♦K
Declarerで考えて♥6♣1♦1♠1のウイナーは確実で♠Kのフィネスが成功すれば4メイク出来る。
ルーザーは♦1♣1♠1に出来れば良いが、♠Kのフィネスが唯一のプレーか……
♠Kのフィネスは最後の手段として、その前にNにスローインしてエンドプレーが狙えないかを考える。

OLの♦Kは一度ダックして、♦2巡目をダミーの♦Aで勝ち、♣4を引いてハンドから♣Jを出してNの♣Q(K)に負ける。Nからは♥か♣が出されるとハンドで勝ち、♣Aを勝ち、♥K♥Qとダミーで終わるように集め、ダミーから♦6を出しハンドでラフする。次いで♥でダミーに入るとハンドは右のようになる。ここで♦10を引いてSがショウアウトすればハンドから♠3を捨ててNの♦Jに負ける。Nは♣か♠をリードするしかなく4メイク出来る。尚、♦の4巡目にSから♦Jが出た時はハンドの♥Jでラフして、♥10でダミーに渡し、♠を引いて♠Kのフィネス出来るので、上記プレーのリスクは無い。このプレーのためには途中でSに入って、♠をリードさせない様に注意が必要。フィネス(成功率50%)をしないプレーの計画も大切。

	N		
	♦	J	
	♣	106	
			♠ 854
W	♠	AQ3	
	♥	J8	
			E ♥ 10
			♦ 10
S	♠	J107	
	♣	K9	

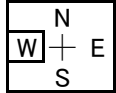
No. 4

♠ 75
♥ Q97
♦ Q85
♣ AKQ82

♠ KJ106
♥ KJ53
♦ 106
♣ 1073

♠ 92
♥ A10642
♦ 7432
♣ 94

♠ AQ843
♥ 8
♦ AKJ9
♣ J65



N E S W
P P
1♣ P 1♠ P
1NT P 3NT end

N E S W
P P
1♣ P 1♠ P
1NT P 2♦ P
2♠ P 4♣ end

Nの1NTリビッドに5-1-4-3ブレイクで15hcpの強いハンドのSが何をビッドするか？
3NT or 2♦が普通。これに対してNは3NTにはパス、2♦には2♠をビッドしてSが4♠にレイズすることになりそうである。
3NT/N OL: ♥4→♥8→♥K→♥7 Wは♥3(original 4th best)をリターンするのが普通。
Declarerの♥9を♥10で勝ったEはWの♥は4枚の可能性が高い(♥5が出ていない)と考えて♥Aを勝つ。この時Wはブロックを防止するために♥Jを捨てなければいけない(♥が4441でも♥Jを保持する意味がない)。Eが♥4、5枚目を勝って1ダウンとなる。OLが♥以外か♥Jでブロックすると3~4メイクになる。
4♠/S OLの選択は難しいが♠で2勝見込めるので♣3? Eに♥のアナー1枚を期待して♥3をリードすることも考えられる(Sの♥は1~2枚の可能性が高い)。4♠は1~2ダウンになる。
18テーブルのペアー戦で 3NT/N 13T(3/4M 7T、1D 6T);
4♠/S 3T(1D 1T, 2D 2T); 2-3♦/S 4M 2T であった。3NTメイクが意外に多かった。

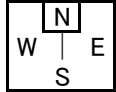
No. 5

♠ 8
♥ KJ8752
♦ K8
♣ K764

♠ AK106
♥ 106
♦ A542
♣ A102

♠ 97432
♥ 94
♦ 73
♣ QJ85

♠ QJ5
♥ AQ3
♦ QJ1096
♣ 93



N E S W
P P 1♦ X
XX 1♠ P P
2♥ P 3♥ P
4♥ end

N E S W
1♥ P 3♥ P
4♥(P) end

N E S W
2♥ P P X
P 2♠ 3♥ 3♣
(4♥ P P X)
end

DealerのNは6枚♥のハンドであるが10hcpあるので、Weak2♥オープンには強過ぎるのでパスが普通。但し、最近ではRule of 20を適用して1♥でオープンする人がいる(Aがないハンドで薦められない)。Sが1♦でオープンした時はWがダブル、Nでリダブルの後、4♥/Nになる可能性が高い。一方、Nが1♥でオープンするとSの3♥InvitationにNで4♥をビッドするか、パスするか悩ましい。NがWeak2♥でオープンした時はWのダブルで♥と♠の競り合いになり、3♠/Eになりそうである。
4♥/N OL: ♣Q Wは♣Aでオーバーテイクし、♠Kを勝ち、♣10を返す。Declarerはメイクには3Aしか負けれないので、♣を2回ダミーでラフするプレーをする。♣Kで勝ち♣を出してダミーの♥Qでラフ、♥3でハンドに戻り、♣7を出してダミーの♥Aでラフする。次いで♠を出してハンドでラフして、♥を集めて♦Aを追い出せば4メイクする(Wが最初に♥をリターンして来ても♣をダミーで2回ラフするプレーをする)。
3♠/E OL ♥A 続いて♥Q(Eの♥は2枚と推定される)。次に♦Qを出す。Declarerはハンドへのエントリーがないので♥2♠1♦1♣1のルーザーが避けられず1ダウンになる。
チーム戦16テーブルで 5♥X/N 1D 1T; 4♥X/N 4M 4T; 4♥/N 4M 3T ;
2-3♥/N 5M 2T; 4M 2T : 4♠/S 2D 1T; 3♠/E 1D 3T
結果的にはビッドではNSで4♠まで競るのが良いが難しい。

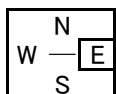
No. 6

♠ J9532
♥ 52
♦ J1084
♣ J6

♠ 864
♥ K109
♦ AQ72
♣ Q82

♠ AQ
♥ AQJ873
♦ 965
♣ 104

♠ K107
♥ 64
♦ K3
♣ AK9753



N E S W
1♥ 2♣ 3♥
P 4♥ end
(3♥ Invitationの時)

N E S W
1♥ 2♣ 3♣
P 4♥ end

Eの1♥にSの2♣OCが掛かるので、3♥のInvitationをビッドするか、3♣のCue-bidで♠3枚以上のサポートとInvitation以上のハンドを示す(No. 8参照)。これに対してEは4♥をビッドする。
4♥/E OL: ♣K→♣4→♣J→♣4 Nの♣は1~2枚であるのでEの♣は2~3枚である。次に♣Aを出すすとNE共にフォローして2-2であることが判明した。次にSは何をリードすべきか? ダミーの♣Qを殺すべく、♣をリードしてNにラフさせる(Eにオーバーラフされても損にはならない)。Declarerで考えると♥6個と♠A♦Aは確実だが、4メイクには♠Kと♦Kのフィネスが共に成功する必要があるが……。プレー方針は? ♣の3巡目のNのラフにハンドでオーバーラフし、♥を2巡集めハンドからダミーに向けて♦5を出し、ダミーから♦Qを出す! これが勝った時、♠を引いて♠Kのフィネスを試みるのも1つの選択である。ただもう一つの可能性として、Sの♦はKX or K10Xの2~3枚(Sに♣6枚♥2枚あったので♦は4枚ないと考えられる)とした場合、♦Qで勝った後、♦2を引いてハンドから♦9を出すのが面白い。Sが勝った時にリードすべきスーツがない。♦が3枚の時は♦を出せるがこの場合はダミーの♦の4枚目がウィナーになり、ハンドの♠Qがディスカード出来て4メイク。♣を出せばラフ&ディスカードとなる。但し、最初ダミーから♦5が引かれた時、Sが♦Kを出すことでこのスローインを避けることが出来る!(SとしてはNに♦JXXXを期待するプレー)。

No. 7

♠ K
♥ J106
♦ QJ9632
♣ K96

♠ Q9754 ♠ 1083
♥ Q4 ♥ AK75
♦ 875 ♦ AK10
♣ AQ10 ♣ J43

	N		
	W	+	E
		S	

♠ AJ62
♥ 9832
♦ 4
♣ 8752

N E S W
P P P P
P 1NT P 2♥
P 2♣ P 3NT
P P(4♣) end

N E S W
P P P P
1♦ 1NT P 2♥
P 2♣ P 3NT
P 4♣(P) end

3rd handのNは♦6枚と10hcpあるがオープンしないのが普通(絵札の形が良くない)。
Eの1NTにWは**Jacoby TR.**の2♥をビッドした後、2♣のビッドに3NTをビッドする。Eは♠3枚あるが絵札がないので4♣をビッドするかパスするかは微妙な判断となる。
一方、Nが1♦でオープンした時は、Eはダブルを掛けるか1NTのOC(15hcpではしないかも)をする。1NTには**Jacoby TR.**経由で、ダブルには2♣ティクアウトで4♣/WorEになる。
3NT/E OL: ♥2 Declarerから見て♥3♦2♣2~3のウイナーはあるが3メイクには♠で1~2個勝つ必要がある。そこでハンドの♥Aで勝ち、♠10を出してそのまま流し、Nの♠Kに負ける。Nからの♥Jリターンをダミーの♥Qで勝ち、♦でハンドに戻り、♠8を出し♠Jのフィネスを試みる(最初の♠にNは♠Kを出した)。ダミーに♣Aのエントリーがある間に♣がエスタブリッシュ出来て3メイクは可能。
4♣/E(W) OL: ♦4 ♠の分れが悪く、Sでの♦のラフが入るので1~2ダウンは避けられない。

N E S W
P P P P
1♦ X P 2♣
P 3♣ P 4♣
end

16Tのチーム戦のコントラクトは 4♣ 13T: 3NT 3T であった。

No. 8

♠ J7
♥ A754
♦ 2
♣ AK8654

♠ KQ852 ♠ A963
♥ J ♥ K86
♦ AJ1086 ♦ Q954
♣ J10 ♣ Q2

	N		
	W	X	E
			S

♠ 104
♥ Q10932
♦ K73
♣ 973

N E S W
P P P 1♠
2♣ 3♣ P 4♣
end
(3♣がInvitationの時)

N E S W
P P P 1♠
2♣ 3♣ P 3♣(3♦)
P P(4♣) end

No. 6と同様にOCが入った時の**ジャンプレイズ**はペアーにより意味が異なる。
① サポート4枚で5~9hcpのWeakハンド (サポート3枚以上10hcp以上のハンドは**Cue-bid**)
② サポート3枚以上10~12hcpのInvitation (Cue-bidはより強いハンド)
③ サポート4枚(以上) 10~12hcpのInvitation (サポート3枚10hcp以上は**Cue-bid**)
このハンドは3~4♣/Wになる。途中でWが3♦をビッド(左下:2ndスーツ)するかどうかに関してもペアーの考え方による。
3~4♣/W OL: ♣K このハンドは♦KがSにあるので4メイクは固い。
チーム戦14Tのコントラクトは 4♣/W 7T: 3♣/W 5T: 5HX/N 1T: 2NT/E 1T
チーム戦でも3♣で止まったペアーが多いのはWのハンドは5-5-2-1で形は良いが、Jが3枚もあるためであろう。

No. 9

♠ KQ1074
♥ 865
♦ A4
♣ AQ5

♠ 85 ♠ 63
♥ J932 ♥ AK104
♦ Q97 ♦ J1052
♣ J872 ♣ K104

	N		
	W	—	E
		S	

♠ AJ92
♥ Q7
♦ K863
♣ 963

N E S W
1♠ P 3♣ P
4♣ end

♠ A ♠ 107
S ♦ 8 N ♦ —
♣ 963 ♣ AQ5

ビッドでは教科書的に大抵4♣/NIになる。
4♣/N OL: ♥K 続いて♠3(Wの♠は1~2枚しかなく損にならない)をリード。
Declarerから見ると、♠5♦2♣1と♥ラフ1で9個は勝てて、♣KがWにあれば♣Qが勝てるので4メイクするが、♣KがEにあれば1ダウンで仕方なしとするか? 他に手段は無いか?
DeclarerはEからの♠をハンドで勝ち、♥6を出してEの♥Kに負ける。Eから再度の♠リードもハンドで勝ち、♦A♦Kを勝って、ダミーから♦を引いてハンドでラフし、♥8を出してダミーでラフする。残り5枚は左下の様になる。ここでダミー(S)から♦8を引いてWが**ショウアウトすればハンドから♣5を捨ててEに負ける!**Eからは♥or♣しか出せないの
4メイク確定である。Wの♦が4枚の時はハンドでラフして、♠でダミーに入り♣Kのフィネスを試みる予定である。
このハンドのプレーはNo. 6と同様のスローインのENDプレーであるが、Defenseで防ぐ手段はない。

No. 10

<p>♠ 853 ♥ — ♦ K965 ♣ K108732</p> <p>♠ AQ64 ♥ Q852 ♦ A7 ♣ QJ6</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">N</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">W</td><td style="padding: 2px;">+</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">S</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> </table>	N	E	W	+	S	E	<p>♠ 92 ♥ A109763 ♦ J1084 ♣ 5</p> <p>♠ KJ107 ♥ KJ4 ♦ Q32 ♣ A94</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td>P</td><td>1♣</td><td>X</td></tr> <tr><td>2♣</td><td>2♥</td><td>P</td><td>3♥</td></tr> <tr><td>4♣</td><td>4♥</td><td>P</td><td>end</td></tr> <tr><td></td><td>(</td><td>5♣</td><td>X</td></tr> <tr><td></td><td>P</td><td>end</td><td>)</td></tr> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td>P</td><td>1♣</td><td>X</td></tr> <tr><td>2NT</td><td>3♥</td><td>4♣</td><td>4♥</td></tr> <tr><td>(</td><td>5♣</td><td>P</td><td>P</td></tr> <tr><td></td><td>end</td><td>X</td><td>)</td></tr> </table>	N	E	S	W		P	1♣	X	2♣	2♥	P	3♥	4♣	4♥	P	end		(5♣	X		P	end)	N	E	S	W		P	1♣	X	2NT	3♥	4♣	4♥	(5♣	P	P		end	X)
N	E																																																				
W	+																																																				
S	E																																																				
N	E	S	W																																																		
	P	1♣	X																																																		
2♣	2♥	P	3♥																																																		
4♣	4♥	P	end																																																		
	(5♣	X																																																		
	P	end)																																																		
N	E	S	W																																																		
	P	1♣	X																																																		
2NT	3♥	4♣	4♥																																																		
(5♣	P	P																																																		
	end	X)																																																		

Sの1♣にWはダブルを掛ける。これに対するNのビッドは2♣(♣5枚以上4~8hcp)、2NT(♣6枚と6~9hcpで3♣でプレーしたいことを示すコンベンション)の何れかをビッドする。この後、Eが♥でテイクアウトするので♣と♥の競り合いになる。BothVulであるがお互いに4の代まで上がり、何処で折り合いをつけるか判断が難しい。但し、5♣に対しては5♥をカプセルのは得策でない。

4♥/E OL: ♣A 次に♦2 ダミーの♦Aで勝ち♥2を引くとNがショウアウトするので、ハンドの♥Aで勝ち、♥3を出しEの♥Kに負ける。Eが♥Jを出してくればダミーの♥Qで勝ち、♣Qを引いてNから♣K出なければハンドから♦8を捨てるラフイングフィネスを(OLの♣から♣KはNにあると推定)した後、♣Kのフィネスが成功するので4メイクする。OL: ♦2 or ♣4の時は1ダウンになる(ダミーでの♦のラフは1回のみであるので、♦で2ルーザー出る)。
5♣X/S OL: ♥2 (♣で1個勝てそうなので♦のラフを狙う♦AのOLは避ける)
♣1♦2♣2のルーザーが出て3ダウン(-800)になるのが普通。

No. 11

<p>♠ KJ98 ♥ KQ6 ♦ 8642 ♣ Q6</p> <p>♠ Q5 ♥ AJ952 ♦ AKQ ♣ K84</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">N</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">W</td><td style="padding: 2px;">X</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">S</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> </table>	N	E	W	X	S	E	<p>♠ A107 ♥ 73 ♦ 73 ♣ A109753</p> <p>♠ 6432 ♥ 1084 ♦ J1095 ♣ J2</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>P</td><td>1♥</td></tr> <tr><td>P</td><td>1NT</td><td>P</td><td>3NT</td></tr> <tr><td></td><td>end</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>P</td><td>1♥</td></tr> <tr><td>P</td><td>1NT</td><td>P</td><td>2♣</td></tr> <tr><td>P</td><td>3♣</td><td>P</td><td>5♣</td></tr> <tr><td></td><td>end</td><td></td><td></td></tr> </table>	N	E	S	W			P	1♥	P	1NT	P	3NT		end			N	E	S	W			P	1♥	P	1NT	P	2♣	P	3♣	P	5♣		end		
N	E																																												
W	X																																												
S	E																																												
N	E	S	W																																										
		P	1♥																																										
P	1NT	P	3NT																																										
	end																																												
N	E	S	W																																										
		P	1♥																																										
P	1NT	P	2♣																																										
P	3♣	P	5♣																																										
	end																																												

Eの1NTレスポンスに、StandardではWは3NTのリビッドをして決まる。一方、1NT-Forcingの時はWの2♣リビッドにEが3♣にレイズ(♣6(5)以上のInvitation)して、これにWで5♣をビッドする。或いは、Wが3♣をビッド(♠にストッパーがあれば3NTはどうですかと尋ねるForcing)して、♠にストッパーのあるEが3NTをビッドする(右)。
3NT/E OL: ♦J 5~6メイクになる。
5♣/W OL: ♦2 (Sに絵札があまり期待できないので損のないリード)。♣が2-2の分かれで6メイクは固い。
3NT/E が主流で、5♣/W は少数派と考えます。

No. 12

<p>♠ A ♥ K104 ♦ AQ432 ♣ A972</p> <p>♠ 8632 ♥ QJ9 ♦ 1097 ♣ Q106</p>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 40px; height: 40px; margin: auto;"> <tr><td style="padding: 2px;">N</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">W</td><td style="padding: 2px;"> </td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">S</td><td style="padding: 2px;">E</td></tr> </table>	N	E	W		S	E	<p>♠ J1094 ♥ 7652 ♦ J6 ♣ J54</p> <p>♠ KQ75 ♥ A83 ♦ K85 ♣ K83</p>	<table border="0"> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>P</td><td></td></tr> <tr><td>1♦</td><td>P</td><td>1♠</td><td>P</td></tr> <tr><td>2♣</td><td>P</td><td>3NT</td><td>end</td></tr> <tr><td>N</td><td>E</td><td>S</td><td>W</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>P</td><td></td></tr> <tr><td>1♦</td><td>P</td><td>1♠</td><td>P</td></tr> <tr><td>2♣</td><td>P</td><td>2♥</td><td>P</td></tr> <tr><td>3NT</td><td>P</td><td>4NT(P)</td><td>P</td></tr> <tr><td>5♠</td><td>P</td><td>6NT</td><td>end</td></tr> </table>	N	E	S	W			P		1♦	P	1♠	P	2♣	P	3NT	end	N	E	S	W			P		1♦	P	1♠	P	2♣	P	2♥	P	3NT	P	4NT(P)	P	5♠	P	6NT	end
N	E																																																
W																																																	
S	E																																																
N	E	S	W																																														
		P																																															
1♦	P	1♠	P																																														
2♣	P	3NT	end																																														
N	E	S	W																																														
		P																																															
1♦	P	1♠	P																																														
2♣	P	2♥	P																																														
3NT	P	4NT(P)	P																																														
5♠	P	6NT	end																																														

Nの2♣リビッドに15hcpのバランスハンドのSのビッドは難しい。スラムの可能性もまだ少し残っているのに3NTをビッドするのは心残りである。そこで2♥のつなぎのビッドをするのが良い。Nが2NTをビッドするようなら3NTをビッドする。このハンドの様にNが3NTをビッドしてくればスラムトライが可能(Sの判断)となる。
尚、最近ではAシングルトンの5-4-3-1のハンドでも1NTでオープンするペアがある(右; 損得不明??)。このハンドでは接近原理の4NTで6NTに到達し易い。
6NT/N(S) 6メイクは固く、7メイクの可能性が高い。♦を5枚走られた時のディスクードが難しい。16テーブルのチーム戦で 6NT 7T; 3NT 9T であった。尚、SがDeclarerになったのは2Tのみであった。

N	E	S	W
		P	
1NT	P	2♣	P
2♦	P	4NT	P
6NT	P	end	
(5NT	P	6NT	end)
		(4NT	接近原理)

No. 13

♠ J1053
♥ J9865
♦ Q54
♣ Q

♠ Q96
♥ AQ732
♦ AK
♣ A97

	N	
W	+	E
	S	

♠ AK2
♥ —
♦ J962
♣ KJ10862

♠ 874
♥ K104
♦ 10873
♣ 543

N E S W
P 1♣ P 2♥
P 3♣ P 4NT
P 5♥ P 6♣(6NT)
end

Wは非常に強いハンドをしているのでスラムを目指したいが、ビッドの難しいハンドである。6♣、6NT共に簡単にメイク出来る。♣では注意深くプレーすれば7メイクも可能

N E S W
P 1♣ P 1♥
P 2♣ P 2♦
P 3♦ P 3NT
end

実際のゲームでは5~6♣/E、3~6NT/Wのコントラクトは理解できるが、4NT/Eが5/16テーブルであったのはどんなビッド経過か？ Eが最初パスしたのかもかもしれないが……(P→1♥→1NT→2♣→3♣→4NT→P?) 今回のゲームでどんなビッド経過になるか興味があります。

No. 14

♠ 43
♥ KJ74
♦ 64
♣ A9654

♠ J9865
♥ AQ985
♦ J7
♣ 8

	N	
W	X	E
	S	

♠ K107
♥ 103
♦ K10985
♣ Q73

♠ AQ2
♥ 62
♦ AQ32
♣ KJ102

N E S W
P 1NT P
2♣ P 2♦ P
2NT P P(3NT)
end

Sが1NTオープンしWがパスしてNが2♣のStayman経由で2NTをリビッドした時、Sでパスするか3NTをビッドするかは微妙な判断(16hcpであるが5枚スーツがないのでパスもあり得る) Sの1NT(or1♦)オープンにWが2♦をビッド(メジャー5-5を示すOC)した場合に、NがパスするとEが2♣をビッドしてそのまま決まる可能性が高い。一方、Nが3♣をビッドするとEが3♣まで競っても、Sが4♣を

N E S W
P 1NT 2♦
(1♦)
P 2♣ end

N E S W
P 1NT 2♦
(1♦)
3♣ 3♣ 4♣ P
P(5♣) end

ビッドし、場合によってはNが5♣までビッドする可能性もある。
3NT/S OL: ♥8 ダミーから♥Jを出すこれで勝てる。Declarerから見て♣で5勝出来れば3メイクの可能性が高いので、ダミーから♣4を引いてハンドの♣Kで勝ち、♣Jを出すWがショウアウトするがそのまま流しEの♣Qに負ける。Eが♥10を出してくれば♥Kが勝てるので、♣を3個勝った後、ダミーから♦か♠を引いてハンドからQを出すこのハンドでは勝てるので3メイクする。
5♣/N OL: ♥10 Wは♥Aで勝ち、♥8を返す。Declarerはハンドから♥Jを出すこれで勝つ。♣K♣Aと勝って♣Qを残したまま、ハンドから♠を出してダミーから♠Qを出すこれで勝てるので、♠Aを取り、♠ラフでハンドに戻り、♦を出すプレーで5メイクする。 3♠/E ♠2♥1♦2♣1のルーザーがあるので1~2ダウンになる。プレーによっては3ダウンの可能性もあり。

No. 15

♠ KQ10973
♥ 92
♦ 7
♣ A1085

♠ —
♥ AJ10853
♦ QJ62
♣ K43

	N	
W		E
	S	

♠ AJ4
♥ KQ74
♦ AK84
♣ J2

♠ 8652
♥ 6
♦ 10953
♣ Q976

N E S W
P 1♥
2♣ 3♣ P 4♥
P 4NT P 5♣
P 6♥ end
end

Wの1♥にNは2♣のジャンプOCをする。これに♥4枚サポートと18hcpの強いハンドのEは3♣のCue-bidをする。Wの4♥に4NTでA1枚を確認して6♥をビッドする。
6♥/W OL: ♠K Declarerのプレー方針は？ ウイナーは♥6♠1♦4の11個あり、メイクにはあと1個必要。♠AがSにあることに賭ける？ しかし、Nが2♣をビッドしているので♠Aを持っている可能性が高い？(少なくとも♣Qは有る)。♦4-4なので♣のルーザを処理できない。何か良い方法は無いか？そこでOLの♠Kはハンドでラフし、ダミーに♠AJを残して、♥5枚を勝ち(ダミーから♣1枚捨てる)、次に♦4枚をダミーで終わる様に勝つと(この間のDefenseなのでディスカードには注意、特にNから出る♠と♣の枚数)、E-Wの最後の3枚は左下の様になる。

W ♠ — E ♠ AJ
♣ K43 ♣ J

この時、Nに♠Aがある場合は♠QX ♠Aになっているはず(♠Qを裸に出来ない)。ここでダミーから♣Jを出してそのまま流せばNの♠Aに負けるが、♠を出さざるを得ず6メイクになる。一方、♠AがSにある場合に、Sが最後の3枚を♠AXXにする可能性は少ないと考えて(♠が1枚は残っている)、ダミーから♣Jを引くと♠Aが飛び出しそうである。♠Aが出なければそのまま流す。Nの♣Qに負けても6メイクは安泰。

No. 16

♠ KQJ87
♥ K109743
♦ —
♣ J3

♠ A1095
♥ QJ
♦ K10863
♣ 84

	N		
W	—	E	
	S		

♠ 642
♥ 5
♦ AQ5
♣ AQ10965

♠ 3
♥ A862
♦ J9742
♣ K72

N	E	S	W
			P
1♥	2♣	3♥	P
4♥	end		

N	E	S	W
			P
1♥	2♣	3♣	P
4♥	end		

Nのハンドでは1♥オープンする(リビッドでは2♥をビッドするつもり。2♠にはhcp不足)。どうしても♠と♥両スーツ示したいのであれば1♠でオープンし♥を2回ビッド(5-5を示す)することも出来るが……Eの2♣OCに対してSはサポートのあるInvitation以上を示すビッドをする(No. 8参照)。Nは悪くても4ルーザーしか出ないと見込めることから4♥をビッドする。このハンドはNが最初パスしても4♥に到達出来るかも知れない。
4♥/N OL: ♣A (♠2) ♥が2-1なので♠A♣Aに負けるだけで5メイクは固い。

N	E	S	W
			P
1♠	2♣	X	P
4♥	end		

(X Negative Double)

N	E	S	W
			P
P	1♣	P	1♠
2♥	3♣	3♥	P
4♥(P)	end		

No. 17

♠ 97
♥ AK974
♦ 107
♣ AJ63

♠ 8
♥ 862
♦ QJ652
♣ KQ52

	N		
W	X	E	
	S		

♠ KJ106532
♥ Q103
♦ K8
♣ 10

♠ AQ4
♥ J5
♦ A943
♣ 9874

N	E	S	W
1♥	3♠	3NT	end
		(P)	

N	E	S	W
1♥	2♠	2NT	P
P	3♠	end	
		(P)	

1♥に対してEで2♠ or 3♠のジャンプOCを掛ける。♠7枚あるので3♠が普通。これに対してSは2NT or 3NTをビッドする。EのOCが2♠の時、2NTに対して再度Eが3♠をビッドしてくればパスしてそのまま決まりそうである(左下)。
3NT/S OL: ♠8 Declarerは♠はハンドで勝つ。ウイナーは♠2♥2♦1♠1の6個は確実であるがメイクにはあと3個必要! かなり厳しい。♥が3-3の分かれなら2個増えると考えてハンドから♥Jを出して♥Qに負ける。Eからの♠リターンをハンドで勝ち♥の残りを勝っても1ダウンになる。但し、OLが♠Kであった場合♣で3勝出来る(最初にEから♣10が出る)ので3メイクになる可能性が高くなる。
3♠/E OL: ♥J Nで♥K♥Aと勝ち、♥を出してSでラフするとこの後、♠2♦1♠1勝てるので3ダウン。

No. 18

♠ QJ43
♥ 952
♦ 8
♣ K10764

♠ K85
♥ 8643
♦ KJ104
♣ A8

	N		
W		E	
	S		

♠ A7
♥ AQ10
♦ AQ7652
♣ 93

♠ 10962
♥ KJ7
♦ 93
♣ QJ52

N	E	S	W
	1♦	P	1♥
P	3♦	P	3NT
			(5♦)

end

Wの1♥レスポンスは良いとして、Eの3♦のリビッドに対して、Wで何をビッドするか? 3NT or 5♦ Eの♦以外のスーツは3-2-2; 3-3-1の可能性が高く、そこに絵札は9pt以上あるはず。
♦6枚と♣Aは勝てるので**楽観的に3NTをビッドするのが普通**。Wはバランスハンドなので5♦のメイクがより確実とは考えられない。
3NT/W OL: ♣6 ハンドの♣Aで勝ち、♦6個と♥A♠AKを勝って4メイク。
5♦/E OL: ♣Q Declarerとしては♦6♠1♠2♥1の10個は確実であるが、あと1個必要。
♣1での1ルーザーは仕方がないので、♥で2ルーザー出せない! OLを♣Aで勝ち、♦を2巡集めてから♠A♠Kを勝ってダミーから♠8を引いてハンドでラフした後、♣9を出して負けに行くと5メイク確実になる。即ち、この♣をNが勝って、♥を出してきた時は♥10を出してSに勝たせれば、Sが何を出して来てもラフ&ディスカードか♥AQへの打ち込みになる。
若し、Declarerがウツカリして(?)OLの♣Qの時に♣Aをダックして♣8を出した時はNは♠Kでオーバーテイクして、♥2をリターンするのがBest defenseとなり5♦は1ダウンになる。

No. 19

♠ 9
♥ J1063
♦ K8764
♣ 1092

♠ Q7
♥ K82
♦ QJ10
♣ QJ863

♠ AJ10862
♥ 9754
♦ 32
♣ 5

♠ K543
♥ AQ
♦ A95
♣ AK74

	N		
	W	—	E
		S	

N E S W
2NT P
3♣ P 3♠ P
3NT end
(2NT 20-21hcp)

N E S W
1♣ P
1♥ P 2NT P
3NT end
(P)
(2NT 20-22hcp)

最近の2NTオープンは20~21hcpが普通であるので、3♣のStayman Conv. 経由で3NTになる。尚、2NTオープンの時にPuppet Stayman (5枚のMajorの有無を尋ねる)を使用している場合は右のようになる。2NTオープンが2NTオープンが22~24hcpの時は、Sは1♣でオープンするので、Nがパスするか1♥のレスポンスをするかは微妙。

N E S W
2NT P
3♣ P 3♦ P
3♠ P 3NT end
(3♣ Puppet Stayman)
3♠ ♥4枚示す)

3NT/S OL: ♣6 ダミーから♣9を出すこれが勝てた。♣で3個勝てる様になったので、♥3を引きハンドから♥Qを出す(これが勝てれば♦で4勝狙う予定)と、Wの♥Kに負ける。Wから良いリードは無いが♣Qか♦を出して来る可能性が高い。DeclarerはEに入って♣をリードされることを避けるプレーをすれば3メイクは可能。♦は最初にWに勝たせる！ハンドから♦を出す時は♦LowにWが♦10以上が出てそのまま流して勝たせる！(Eでのオーバーテイクは難しい。3-2分かれを狙う)ダミーへの確実なエントリーは♦Kだけなのでプレーには注意が必要。

No. 20

♠ 10874
♥ QJ85
♦ K7
♣ J53

♠ 5
♥ A964
♦ 9652
♣ A942

♠ QJ92
♥ 73
♦ AJ1043
♣ K8

♠ AK63
♥ K102
♦ Q8
♣ Q1076

	N		
	W	+	E
		S	

N E S W
P 1♦ X P
1♥ 1♠ P 2♦
end

N E S W
P 1♦ X P
1♥ 2♦ P P
end
(X P 2♠ 3♦)
end

3rd-handのEの1♦オープンに、Sがテイクアウトダブルを掛けた以降のビッドは、様々な変化が考えられるが、Both Vulであるので互いに神経を使う。互いにゲームは無いので1ダウンは良いが2ダウンは避けたい。

3♦/E OL: ♠K 続いて♥2 Declarerから見ると♠のラフイングフィネスが出来るので♦が2-2で有れば4メイクも可能(♠が2回ダミーでラフ出来る)と考えられる。♥はダミーで勝ち♦2を引いてハンドから♦Jを出す。これがSに負けた時はEが何を出して来ても勝てる機会に勝ち、♦Aを勝ってから♠Qを出してラフイングフィネスをすれば4メイクになる。♦が3-1の分れでも、♦を1枚残したまま同様にプレーすれば3メイクは固い。

2♠/S OL: ♦2 Eは♥Aで勝ち♥をリターするとDeclarerの♥が2枚と判明。この後、♥1♠2♣2のルーザーが避けられず1ダウンになる。プレーによっては2~3ダウンもあり得る。

No. 21

♠ J653
♥ A7
♦ 9
♣ AQJ1053

♠ 8
♥ K85
♦ J64
♣ K98762

♠ AK74
♥ Q1094
♦ K10853
♣ —

♠ Q1092
♥ J652
♦ AQ72
♣ 4

	N		
	W		E
		S	

N E S W
1♣ X XX P
P 2♦ X P
2♠ P end

N E S W
1♣ X 1♥ P
2♣ X P P
end

Nの1♣にEがテイクアウトダブルを掛けた後のビッドは、種々考えられる。ダブルに対してSでパス、1♥、リダブル(9hcpであるが♣が短いことを示すため)等が考えられる。Sが1♥をビッドした時はNが2♣をリビッドして、Eが再度ダブルを掛けて、Wに♦or♠をビッドさせようとするがWはペナルティパスをする。

尚、Eの1♣へのダブルに対してSがパスした時は、Wはさすがにパスは出来ないので1♦をビッドし、Nの2♣にEで3♦にレイズすることになりそう。2♠/N OL: ♥10→♥2→♥K→♥A Declarerから見ると♠が3-2の分かれなら♣Kに負ければ2♠はメイク可能と考えてハンドから♠2を出し、Eの♠2にダミーから♠9を出すこれが勝てた。次いで♠2を引くとWがショウアウトしてピンチとなる。♠Aで勝ったEは♥Qを勝ち♥10を出してダミーに勝たせる。以後少なくとも1ダウンになる。ただし、Defenseによっては2メイクは有り得る。

2♣X/N OL: ♠K 続いて♠A ♠4と出し、Wがラフ。Wからの♥のリターンをDeclarerはハンドの♥Aで勝ち♦Aでダミーに入り♣4を引いてハンドから♣Qを出すEがショウアウトし万事窮す。1ダウンは避けられない。3♦/E も1ダウンになりそうである。

以上